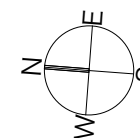


J R長門湯本駅の現駅舎を活かした整備として方針決定  
→本プロジェクトの広域における核となるエリアと位置づける。

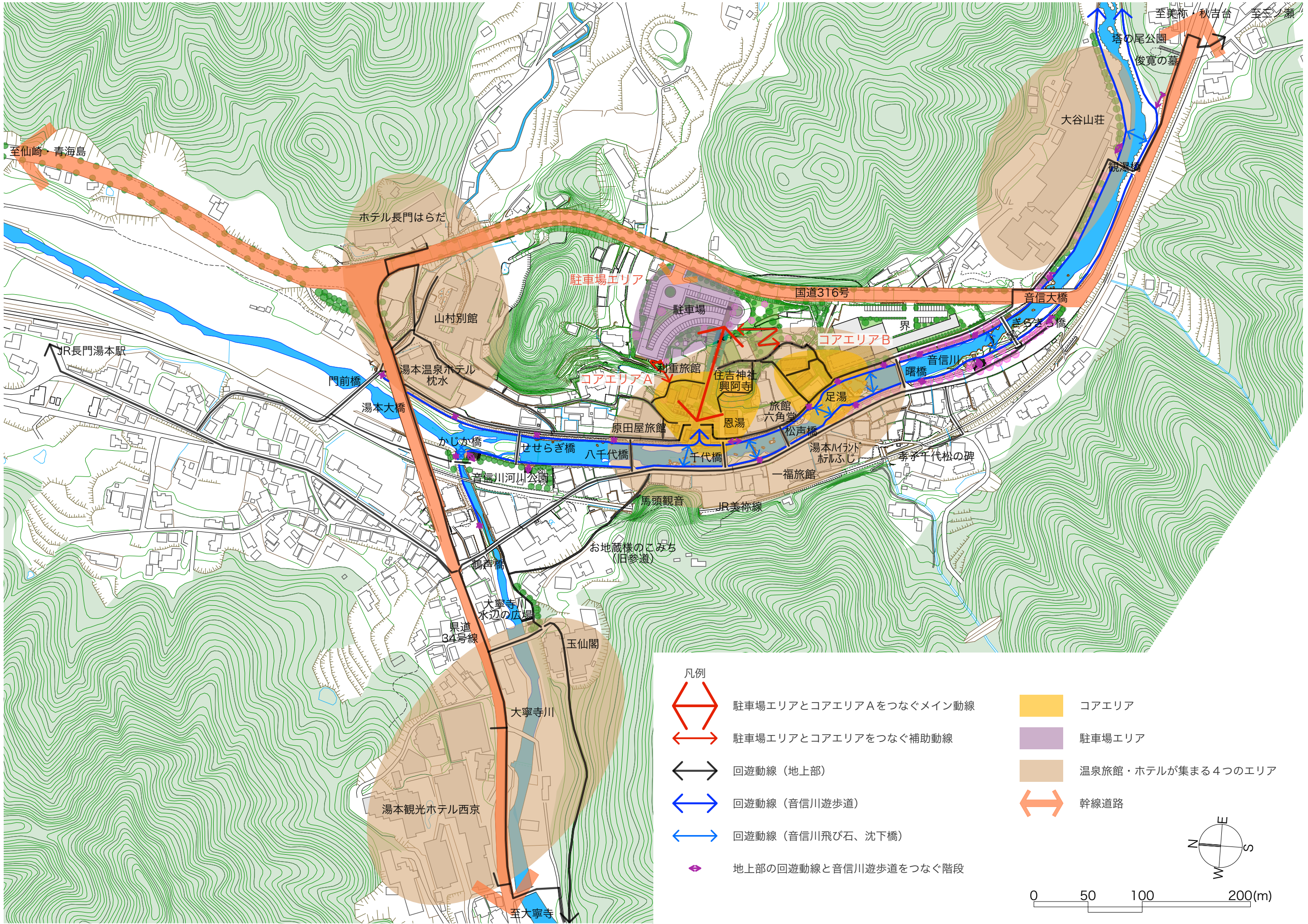
凡例

- ➡ 駐車場エリアとコアエリアAをつなぐメイン動線
- ➡ 駐車場エリアとコアエリアをつなぐ補助動線
- ↔ 回遊動線（地上部）
- 回遊動線（音信川遊歩道）
- 回遊動線（音信川飛び石、沈下橋）
- コアエリア
- 駐車場エリア
- 温泉旅館・ホテルが集まる4つのエリア
- 広域における核となるエリア
- ↔ 幹線道路



0 50 100 200 400(m)





凡例



駐車場エリアとコアエリアAをつなぐメイン動線



駐車場エリアとコアエリアをつなぐ補助動線



回遊動線（地上部）



回遊動線（音信川遊歩道）



回遊動線（音信川飛び石、沈下橋）



地上部の回遊動線と音信川遊歩道をつなぐ階段



コアエリア



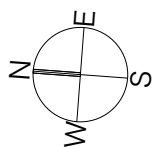
駐車場エリア



温泉旅館・ホテルが集まる4つのエリア



幹線道路



0 50 100 200(m)

\*\*\*

長門湯本温泉観光まちづくり事業  
景観デザインガイドライン運用・設計支援業務  
ランドスケープデザイン

温泉街における動線・エリア計画図  
S=1:1600(A1)、1:3200(A3)

2018.06.19  
まちづくり計画に  
関する者との調整 / 提案図

まちづくり計画  
02

ランドスケープデザイン担当  
有限会社カネミツヒロシセッケイシツ  
kanemitsu hiroshi design office